

株主の皆様とテクマトリックスを
つなぐIRマガジン「テクマティズム」

TechM@trix

証券コード **3762**

第39期 第2四半期報告書

2022年4月1日から2022年9月30日まで

テクマトリックス株式会社

TECHMATISM





サイバーセキュリティ需要は引き続き高水準。
事業のクラウド化・サービス化が
急ピッチで進んでいます。

代表取締役社長
由利 孝

2022年3月期第2四半期 連結累計期間を振り返って

国際情勢や世界経済の不安定な状況が続く中、当社グループは引き続き、中期経営計画「BEYOND THE NEW NORMAL」の下、主力のセキュリティ分野に加えて医療・教育分野など、持続可能な社会の実現に必要な不可欠な領域での事業展開を加速しました。コア事業である情報基盤事業では、クラウド型のセキュリティ対策製品の需要が引き続き拡大しています。アプリケーション・サービス事業でも既存ビジネスが順調に受注を獲得していることに加え、新たな挑戦である教育分野でも続々

第2四半期決算ハイライト

	前第2四半期 (百万円)	当第2四半期 (百万円)	前年同期比
売上収益	16,146	20,743	28.5%
営業利益	1,601	1,915	19.6%
税引前利益	1,599	1,914	19.7%
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	1,045	1,063	1.7%

と成果が上がっています。当期から独立した事業セグメントとなった医療システム事業では、医療情報クラウドサービスや医用画像管理システムなどを中心に、業容が急速に拡大しています。

これらの結果、2023年3月期第2四半期連結累計期間の売上収益は、前年同期比28.5%増と過去最高を大幅に更新しました。営業利益についても、医療システム事業が大きく貢献したことなどから、前年同期比19.6%増と二桁の伸びとなりました。

成長戦略について

中期経営計画「BEYOND THE NEW NORMAL」は2年目を迎えています。ビジネス全体のクラウドシフトが想定以上のスピード感で進んでおり、当社グループのサービス・製品に対する需要は着実に増加しています。今春に経営統合を経て新たにスタートしたPSP株式会社を中心とした医療システム事業の大幅な業容拡大と共に、収益計画も順調に進捗していると思っています。

クラウドシフトについては、マーケットの趨勢としてこの流れが今後も加速することは必至であり、当社グループもビジネスのクラウド化・サービス化に向けた動

きを今まで以上に加速させていきます。当社グループが目指す方向性を象徴する新たなビジネスとして、情報基盤事業においてクラウドネイティブ活用ソリューション「テクマトリックスNEO」の提供を開始しました。システムの構築から運用保守までをトータルに支援する「クラウドネイティブ活用のベストプラクティス」として、幅広い業種のお客様に提案してまいります。

新規ビジネスも着実に育っています。医療システム事業では、連結子会社であるPSP株式会社の手掛けるPHR (Personal Health Record) アプリ「NOBORI」が、政府が運営する「マイナポータル」と連携しました。これによって、予防接種や健康診断、医療費など行政が管理している医療情報をNOBORIで閲覧できるようになりました。マイナポータルと連携する民間PHR事業者はPSP株式会社が国内初であり、医療システム事業のさらなる飛躍のきっかけになればと期待しています。

EdTech・教育事業では、教育機関向けクラウドサービス「ツムギノ」が非常に好調です。新たに導入が決まった京都教育大学附属桃山小学校では、子どもを中心に、教員や家庭、さらには地域社会などをつなぐ「スクール・コミュニケーションプラットフォーム」として大きな期待を寄せていただいています。このほか、「ツムギノ」のコメント投稿システムなど複数の特許を取得するなど、関連技術の開発やサービスの差別化にも引き続き注力しています。

海外事業では、新たにタイのChoco Card社に出資、業務提携しました。同社はCDP (Customer Data Platform)やマーケティングCRMを手掛けるタイ最大手の企業であり、この提携によって当社のコンタクトセンターCRMシステム「FastSeries」の販売機会を拡大し、タイやASEAN市場での事業強化を図ります。

サステナビリティについて

当社は、中長期的な成長のためには、多様な人材が互いを認め合い、共に成長できる企業風土を醸成することが不可

欠だと考えています。こうした考えの下、このたびダイバーシティとインクルージョンを推進する組織として、「D&I推進室」を新設しました。今後もあらゆる社員が働き甲斐を持ち、主体的に働ける職場の実現に努めてまいります。

環境への取り組みにも力を入れており、エコ活動やペーパーレス化の推進には継続して取り組んでいるほか、今期においては気候変動への対応に関して、TCFD提言に基づく情報開示についても順次進めております。この株主通信が皆様のお手元に届くころには、東京・品川の新社での事業活動がスタートしておりますが、新社においては再生可能エネルギーの活用について検討を進めております。これまで以上に環境に配慮した事業活動を実現する所存です。

新社ではさらに、新しい働き方への対応も強化します。リモートや在宅での勤務が増える中、オフィスの在り方そのものを再定義し、オフィスは新しい価値を生み出す共創、コラボレーションの場と位置付けます。来年4月からは、これまで1日に7.5時間としていた就業時間に関する規則を撤廃し、より柔軟な働き方を可能とするフレックスタイム制度を取り入れる予定です。

株主の皆様へ

コロナ禍や原材料価格の高騰、為替相場の乱高下など、先行きが見通しにくい状況が続いています。このような時代だからこそ当社グループは、ITやデジタルを活用することで、少しでも世の中を豊かで、便利で、安全なものにできるよう、新たなビジネスに果敢に挑戦し続けています。財務面で健全な成長を続けていくことはもちろん重視していますが、セキュリティや医療、教育といった社会的なインパクトの高い分野で新たな価値を創出するべく懸命に取り組んでおります。

株主の皆様におかれましては、引き続き当社グループへのご支援を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

基本的な考え方

当社グループは、役員・従業員ひとりひとりが「良き企業市民」としての自覚をもって行動し、法令遵守は当然のこと、企業活動を通じて、より積極的に社会貢献、顧客への貢献に取り組むべきと考えており、企業倫理ガイドラインをもとに企業活動を行っております。

事業活動を通じた持続可能な社会への貢献

当社グループは、デジタル化への急激なシフトと産業構造の劇的な変化を当社の新たな成長機会であると捉え、「デジタル化を支える情報基盤・技術・サービスの提供」と「最善の手法である「Best Practice」を誰にも使いやすいUXを通してクラウド型で提供すること」を事業の柱としています。

今後の社会にとって必要不可欠な領域に向けた事業を加速し、社会課題を解決するためのサービス提供を通して、持続可能な社会の創造に貢献してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

テクマトリックスグループ × SDGs



- 未来型自動車の開発支援
- 医療クラウドサービス PHRサービス
- 遠隔読影サービス ● 線量管理クラウドサービス



- 教育プラットフォームシステムの提供
- IT技術者の教育研修



- 全事業分野
- コンタクトセンター業務の効率化



- セキュアなネットワーク環境の構築支援



- ビジネスソリューション金融サービス

当社のESGに関する取り組み

ダイバーシティ&インクルージョンの推進

2022年8月よりD&I推進室(ダイバーシティ&インクルージョン推進室)を設置しました。

「多様な価値観を認め、躍動し、育む」をテーマとし、多様性をイノベーションの源泉とすべく、女性活躍推進に向けた目標にコミットして活動を進めてまいります。

環境への取り組み状況の情報開示

気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)に準拠した情報開示を進めました。当社は2022年12月に本社移転を行いました。新オフィスにおいては、使用電力について再生可能エネルギーを導入予定です。カーボンニュートラルの実現に向けて、当社としてできる取り組みを進めてまいります。

当社のESG情報 ▶ <https://www.techmatrix.co.jp/ir/esg/index.html>



医療

PSP、PHR アプリ「NOBORI」とマイナポータルとの連携を開始

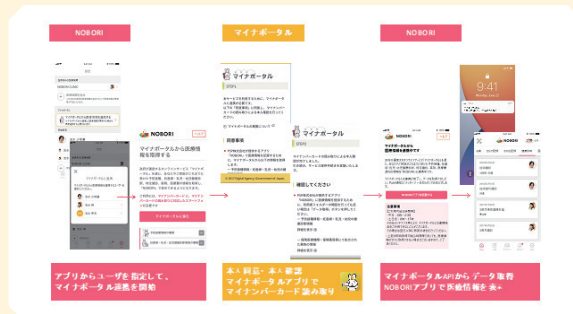
連結子会社のPSPは、同社のPHRアプリ「NOBORI」と政府が運営する「マイナポータル」との連携を開始しました。

「NOBORI」は、患者様が提携医療機関から提供された画像や検査結果、薬などの医療情報をスマートフォンでいつでも参照することができるサービスです。

この「NOBORI」と、「マイナポータル」が提供する「マイナポータルAPI」とをシステム連携することにより、従来から「NOBORI」で管理することができた医療情報に加え、行政機関等で管理される医療情報^{*}についても、一元的にデータの確認・保管を行うことができるようになりました。

この度の連携を通して、個人の健康管理の促進、そして利用者 / 医療関係者 / 行政機関等との情報連携やコミュニケーションの円滑化に寄与してまいります。

^{*} マイナポータルから連携される対象データは、「予防接種情報」「妊産婦・乳児・幼児健康診断情報」「特定健診情報」「薬剤情報」「医療費情報」です。



教育

Googleより Appreciation for Excellent Partnership 2022 の受贈

2022年4月、日本の教育業界の発展に貢献したパートナーとしてGoogle for Educationより「Appreciation for Excellent Partnership 2022」を受贈しました。

テクマトリックスは、Google Cloud Partner Advantage プログラムを通じてGoogle for Education Build パートナーの認定を取得しており、今後も利用者にとって利便性の高い連携開発を進めるとともに、サービス展開のプロモーションを進めてまいります。

2022年上半期の公開導入事例

- 学校法人梅花学園 梅花中学校・梅花高等学校
- 京都教育大学附属桃山小学校

^{*} 導入事例の公開許諾をいただいた学校法人様のお名前を記載しております。

2022年上半期の取得特許

- 教育現場に最適な「コメント投稿システム」
- 「個別最適な学び」の実践を支援する「時間割作成システム」

学びを 未来へ 紡ぐ

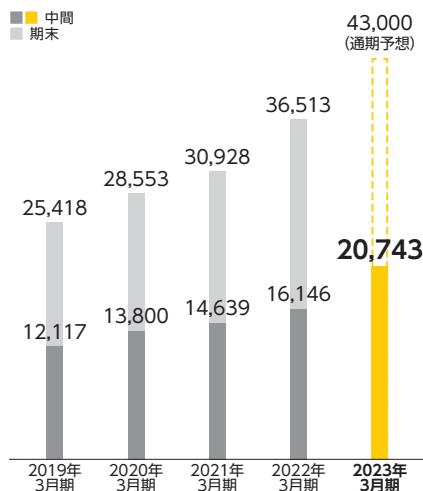

tsumugino

当社のサービス・製品情報 ▶ <https://www.techmatrix.co.jp/product/index.html>

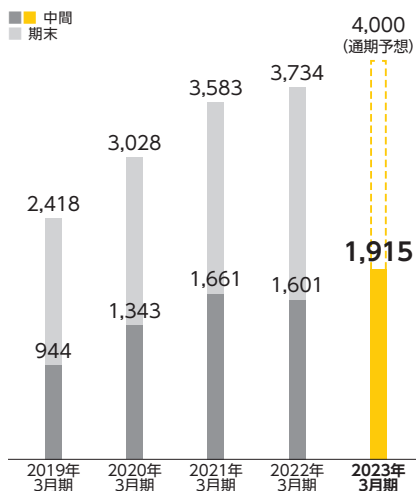


損益の状況／資産の状況

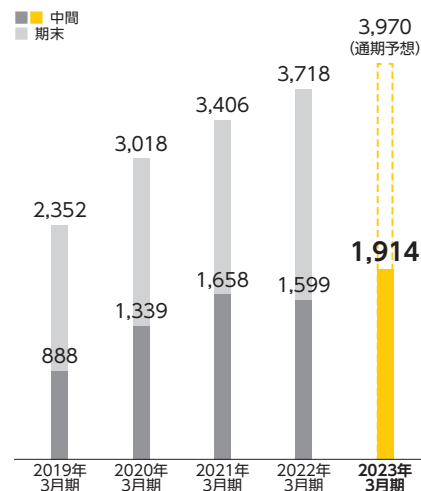
売上収益 (百万円)



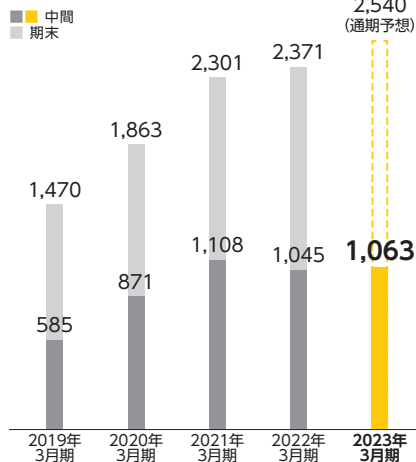
営業利益 (百万円)



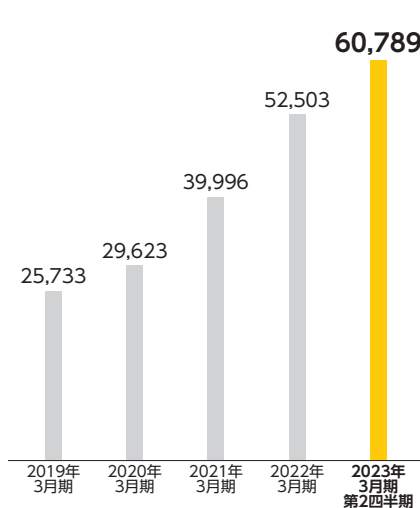
税引前利益 (百万円)



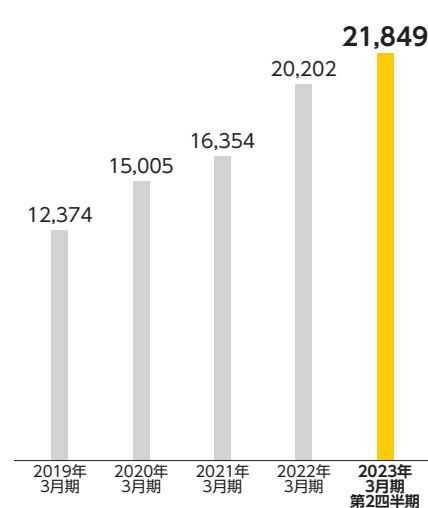
親会社の所有者に帰属する 四半期(当期)純利益 (百万円)



資産合計 (百万円)



資本合計 (百万円)



※2021年3月期の実績から国際財務報告基準(IFRS)を適用しております。
2020年3月期以前は日本基準で記載しております。

株主総会資料の電子提供制度と当社の対応について

制度の概要

会社法改正により、来年の株主総会から株主総会資料(以下、「招集のご通知」と記載)の電子提供制度が開始されます。

書面でご送付していた「招集のご通知」は、原則WEBでのご提供となります。

継続して書面でのお受け取りを希望される場合、書面交付請求*が必要となります。

当社の対応

2023年の株主総会においては、**すべての株主様に「招集のご通知」の書面をご送付**する予定です。

制度に基づき書面交付請求をされた場合においても、お送りする書面は同一です。



* 書面交付請求とは、インターネットを利用することが困難な株主様を保護するためのお手続きです。お申し出いただいた株主様には、「招集のご通知」を書面でお送りするものです。

株主総会資料の
電子提供制度に
関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電子提供制度
専用ダイヤル



0120-696-505

受付時間:土・日・祝日を
除く平日9:00~17:00

よくあるご質問

<https://www.tr.mufg.jp/daikou/denshi.html>
もしくは株主様の口座がある証券会社等にお申し出ください。



Corporate Data

会社情報・株主メモ (2022年9月30日現在)

● 会社概要

商号 テクマトリックス株式会社
(英語名: TECHMATRIX CORPORATION)
設立 1984年8月30日
上場 2005年2月18日
証券コード 3762
資本金 12億9,812万円
従業員数 1,563名(連結)
本社所在地 〒108-8588 東京都港区港南1丁目2番70号
品川シーズンテラス 24階
TEL : 03(4405)7800(代表)
FAX : 03(6712)3160

● 役員の状況

代表取締役社長	由利 孝
取締役専務執行役員	依田 佳久
取締役専務執行役員	矢井 隆晴
取締役常務執行役員	鈴木 猛司
社外取締役	安武 弘晃
社外取締役	海部 美知
社外取締役	堀江 愛利
社外取締役(常勤監査等委員)	佐々木英之
社外取締役(監査等委員)	高山 健
社外取締役(監査等委員)	三浦 亮太
社外取締役(監査等委員)	杉原 章郎

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
基準日 定時株主総会 3月31日
配当金 9月30日
3月31日
株主優待 9月30日
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場
公告の方法 電子公告の方法により行います。ただし、電子公告による事ができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL <https://www.techmatrix.co.jp/>

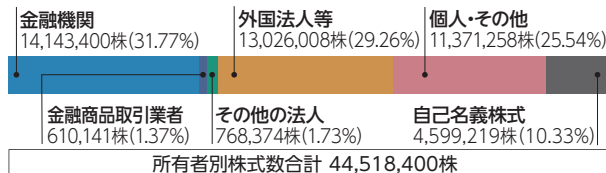
● 株式の状況

発行可能株式総数 165,888,000株
発行済株式の総数 44,518,400株
株主数 8,585名

● 大株主の状況

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	6,665,900	14.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,633,600	14.90
テクマトリックス株式会社	4,599,219	10.33
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505025	3,122,700	7.01
徳山 教助	1,426,000	3.20
GOVERNMENT OF NORWAY	1,037,500	2.33
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE 009-016064-326 CLT	1,022,300	2.29
テクマトリックス従業員持株会	799,000	1.79
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	672,185	1.50
KIA FUND 136	584,800	1.31

■ 株式分布状況



テクマトリックス株式会社 証券コード: 3762

〒108-8588 東京都港区港南1丁目2番70号 品川シーズンテラス 24階
TEL : 03(4405)7800(代表) FAX : 03(6712)3160

